

[トゥルース]

# truth

VOL.2 富山初のスポーツマガジン

富山のスポーツの  
真実を伝える

2015 夏号  
Tスポートやま  
¥0 Takefree

夏をアツくする

水球  
保田賢也

インターハイ

勝利へのドラマ

甲子園8強へ

富山の野球強化策



ほおばる幸せ。



ほおばる幸せ。

富山米



# Truth

[トゥルース]  
富山のスポーツの真実を伝える  
VOL.2 夏号

Kenya Yasuda  
*Inter-Highschool*

TOYAMA BASEBALL

TOYAMA  
SPORTS  
THREE TEAM

TOYAMA  
SPORTS  
MESSAGE BOARD

西能病院

SAINOU HOSPITAL  
〒930-0866 富山市高田70番地  
TEL 076-422-2211

整形外科センター  
西能クリニック

ORTHOAEDIC SURGERY CENTER  
SAINOU CLINIC  
〒930-0866 富山市高田71番地1  
TEL 076-422-1551

整形外科・リハビリテーション科は 土・日・祝日も診療いたします

[www.sainouhp.or.jp](http://www.sainouhp.or.jp)



## SPECIAL FEATURES

- 02 水球  
**保田賢也**  
水球をメジャーにするため五輪出場を
  - 04 インターハイ  
**全国制覇へ ソフトテニス女子・高岡西**  
18年ぶりVバスケットボール男子・桜井  
総体の熱き一日～陸上競技最終日
  - 06 甲子園8強へ  
**富山の高校野球は強くなったか**  
県野球協議会の取り組み
  - 08 野球  
**富山GRNサンダーバーズ**  
「史上最強の助っ人」ローズがチームを変える!  
色紙をプレゼント／8、9月のホーム戦日程
  - 10 サッカー  
**カターレ富山**  
守護神の矜持 GK江角インタビュー  
前半戦振り返り～生みの苦しみ続く／催しやサービス・ホーム戦情報
  - 12 バスケットボール  
**富山グラウジーズ**  
一緒に戦う! 思いは一つ  
G.W.Oは強い「こころ」で踊る／ファンは温かく、厳しく
  - 14 富山のスポーツ伝言板
- 米大リーグスカウトの大屋さんが講演／最先端の子どもフィットネス誕生!  
※皆様からの耳寄り情報お待ちしています!

この夏は、こだわりファミマの挽きたてコーヒーで至福のひと時を!!



一杯ごとに  
その場で挽く  
コーヒー&カフェラテ

FAMIMA CAFÉ  
ESPRESSO

※写真はイメージです。

あなたと、コンビに、  
FamilyMart

ファミリーマート 検索

問合せ先／ファミリーマート富山営業所 Tel.076-422-9575

アイスコーヒー◎サイズ  
1杯100円(税込)で好評販売中!!

富山県内のファミリーマートで  
「Truth」を配布いただいているます!

「Truth」の配布にご協力いただいている店舗・事業所などは次の通りです。

あおき接骨院、KHEIR(ケイル)、スポーツドームエアーズ、ボンジュールSAKATA二口店、ボンジュールSAKATA富山駅前店、ボンジュールSAKATA高岡店、いっぽ堂、スポーツショップランナー、ノン・ビリィ、エコーレ、リタクラブ、山内武道具店、カフェ ジャック ラビット スリムス、アピアスポーツクラブ、西能病院、JSS富山インドアテニススクール、うな富、ビッグエッグ、ベースボールハウスMVP、すき焼はやし、バイエルンスポーツ、(有)栄寿し、居酒屋醉虎伝、松長接骨院、竹接骨院、奥田接骨院、原接骨院、ヘアーサロンみずほ、いなみ木彫りの里 創遊館(道の駅 井波)

(順不同)

このほか、富山県内のスポーツ・文化施設、公共の窓口、スポーツ団体の事務局、総合型地域スポーツクラブの事務局などで配布いただいているます。NPO法人Tspoとやまは、「Truth」の配布にご協力いただける事業所・店舗などを随時、募集しております。

NPO法人 Tspoとやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営  
〒932-0817 小矢部市小神204-3 代表:松井克仁  
TEL:080-3461-5959 E-mail:tspo.toyama@gmail.com  
Facebook:<https://www.facebook.com/tspo.truth>

富山発のスポーツメディア  
**Truth**



富山市北部プールでの練習に参加し、富山県内の高校生選手の指導に当たる保田選手

やすだけんや  
1989年3月29日生まれ、25歳。  
富山北部中、富山北部高、筑波大卒。中学・高校時代は富山ウォーターポロクラブ、現在はブルボンウォーターポロクラブ柏崎に所属。182センチ、80キロ。体脂肪は8%。2014年アジア大会で準優勝。

聞き手・文 土田 由香里  
interviewer&text by Yukari Tsuchida

写真・映像 金森 正晃  
photo&movie by Masaaki Kanamori

取材協力 富山市東富山温水プール、富山市北部プール

**Truth AR**

AR動画 <http://ns-cloudar.com/app/>  
CLOUDAR(クラウダー)で動画をご覧下さい。  
右のQRコードから無料アプリ「CLOUDAR」を  
ダウンロードしてください。

Truth AR のロゴのある写真にかざし、  
画面をタップすると読み込みが始めります。  
推奨環境:iOS6/Android4.0以降の通信端末。パケット通信料はお客様負担となります。



## WATER POLO

ゴールライン間の距離は男子の場合、30メートル、幅20メートル。水深は1.8メートル以上必要。1チームの登録メンバーは7人以上15人以内で、競技はGKを含め7人で行う。試合は1ピリオド8分で、4ピリオド制。攻撃時間は30秒以内と決められている。ボールを持たない相手チームの選手を押したり、蹴ったりする行為やタックルされた時にボールを水に沈める行為などはオーディナリーファウル(軽い反則)にあたり、相手にフリースローが与えられる。また故意に相手選手の顔に水を跳ねかけたり、ボールを持たない相手選手を捕まえて沈めたり、引き戻すなどした行為はエクスクルージョンファウル(重い反則)となり、相手にフリースローが与えられ、反則を犯した選手は20秒間の退水となる。

日本代表は12月中国で行われるリオ五輪のアジア予選に出場する。



「水」 中の格闘技」といわれる水球は、まだまだマイナー競技といわざるを得ない。

2016年のリオ五輪を目指し、日本代表(ポセイドンジャパン)の主力として活躍する

富山市出身の選手がいる。保田賢也選手(富山北部高OB)だ。

12月のリオ五輪アジア予選での出場権獲得を目指す日本のキープレーヤー、保田選手に思いを聞いた。

# 水球をメジャーにするために 五輪出場を目指す

Kenya Yasuda

一度フル代表に選ばれた後、外されるという悔しさも味わっていますね。代表を外していた時はどのように感じていたのでしょうか。

筑波大2年時、フル代表に選ばれながら、ユニバーシアード代表では外されたこともあった。この時はショックで、大学を卒業した後に水球をやめようと思った。しかし、大学の先輩であるブルボンウォーターポロクラブ柏崎の青柳勧選手に、「一緒に日本一を目指そう」と声をかけられ、同クラブで続けることにした。これまで日本になつたことがなかつたからだ。ブルボンでの活動がなければ、代表に戻ることはできなかつた。それから五輪という目標があらためて明確になつた

**挫折を乗り越えた強さ**

一度フル代表の中での自身の役割を、どう考えていますか?

「ロンドン五輪の予選敗退後から世代交代が進み、現在のチームの中ではベテランの年齢になつた。主将を務める選手も同じ年。チームを引っ張っていく意識は強く持つている。攻撃、守備ともに起點になるポジションだ。シュートをする機会は少ないが、自分のパス一本で前の選手がシュートを決めれるチャンスも生まれる。周りを見て、声を出してリードしていくなければならない。外国人選手と比べると日本人は体が小さく、パワーも劣る。素早い判断や、先を読む意識がなければ、すぐに潰されてしまう。スピードで勝つしかない」

富山に帰省して後輩の指導に当たることもしばしばです。指導の時間は保田選手にとってどんな意味を持っていますか?

「後輩への指導は、復習になる。自分のやり方を見直すことができる。「教えてください」と言ってくれる子がいると嬉しい。自分が学生のころは、先輩のプレーを見て盗んだ。後輩たちは、もっと貪欲になつてほしい。富山県内には専用のプールがあり、環境は恵まれている。ほかの都道府県では、競泳の練習後にしかブル尔が使えないことも。また、指導者は選手の自主性を大事にし、意見を聞いて、よりよい練習環境を与えてくれる。高校生選手こそ少ないが中学生は増えているし、有望な選手も多い。楽しみだ。これからも富山県の水球のレベル向上に貢献したい」

富山に対する思いは?

「富山にいたころは田舎だと思っていたけど、離れてみるといいところだと思う。空気もご飯もおいしいし、何より人がいい。帰ってきた時は、友達が実家に集まってくれる。故郷で友達と話す時は、自然と富山弁になる」

普段の保田選手は、感情を表に出さないタイプだが、プレー中は内に秘めたものが表れてくる。そのギャップこそが彼の魅力である。ひたむきに水球と向き合う日々を今は過ごしている。保田選手を中学校時代から指導してきた富山北部高の砂子坂誠監督はこう語る。

「中学の時からセンスの良さを感じていた。高校2年で年代別の代表に選ばれ、自覚が出てきたので3年では主将を任せた。挫折も経験し、今はフル代表で頑張っている。憧れる後輩たちのために、リオ五輪に出場してほしい」

砂子坂監督は、ユニバーシアード日本代表コーチを務めており、「リオ五輪へ一緒に行きたい」と話す。

これまでの道程に、水球は欠かすことができない。小学生のころから、「水球を続けていくものなんだ」と信じてここまでやってきた。水球がメジャーになるために必要なことは「五輪に出ること」ときつぱり。しかし、水球日本の歴史を振り返れば、40年以上も五輪から遠ざかっている。支えてくれた家族、指導者、後輩など、水球に関わる全ての方のために、保田選手はリオ五輪出場を約束してくれた。

「水球だけでなく、タレントとしての活動も注目を集めています。芸能界を志したのはいつ?」「小さいころからテレビに映っている人に憧れがあった。『いつかは自分も』と思っていた。後悔したことないでの、空いた時間に少しづつ挑戦した。芸能活動によって、水球への注目度も高まればいいといふ思いもある。批判的なことも言われるが、『注目してくれる』『いつかは自分も』と思っていた。お世話になつていい水球の役に立てれば」という気持ちがある。水球がいつかサッカーや野球ぐらいにメジャーなスポーツになつたらいいのに」



12月には、リオ五輪出場をかけたアジア予選が行われます。出場権獲得に向けて、合宿もたびたび行われていますね。

「昨年のアジア大会で、公式戦では約1年半ぶりに中国に勝つ。結果は12-9。しかし、決勝では、カザフスタンに6-7で惜敗。シユートを外すなどミスが目立ち、普段のプレーができなかつた。今年は始動が早く、米国での大会出場をはじめ、合宿も多いので連携を図れるようになつてきた。少し手ごたえを感じている。アジア枠の出場権はたつた一つ。今は予選のことしか考えていない。スポーツは五輪に出てこそ認められる。出られないといつまでもマイナースポーツのまま。東京五輪の前に何としても五輪に出場しておきたい」

## ふるさと・富山

### 二足のわらじ

「水球だけでなく、タレントとしての活動も注目を集めています。芸能界を志したのはいつ?」「小さいころからテレビに映っている人に憧れがあった。『いつかは自分も』と思っていた。後悔したことないでの、空いた時間に少しづつ挑戦した。芸能活動によって、水球への注目度も高まればいいといふ思いもある。批判的なことも言われるが、『注目してくれる』『いつかは自分も』と思っていた。お世話になつていい水球の役に立てれば」という気持ちがある。水球がいつかサッカーや野球ぐらいにメジャーなスポーツになつたらいいのに」



県総体で6年連続20度目の優勝を果たし  
インターハイ出場を決めた

小峯が選手たちに「目置く点がある。団体戦でみせる強さだ」「この子らは個人戦よりも団体戦で力を發揮する。「誰かのために頑張る」という、最も身に付ける力である。逃げ出したくなることもあつた。でも、その度に先輩から『叱られるうちが華なんよ』と励まされて頑張れた。学年上下に関係なくチームワークがよいのが伝統です」と胸を張る。2年生の桑名優依は「みんなの気持ちを背負っている。全国でも全員の力で勝つ」と話した。

チームの指針として「イノベーション(革新)」と「アクトイビティ(行動)」をキーワードにしているという。「主力は2年生だが、戦術的なことを考えてプレーするワンランク上のテニスに片足は踏み込んでいる。体が小さくとも、地方の県立高校でもやればできるということを示してほしい」と小峯。選手たちはいつも試合前に円陣をつくってこう唱えて戦いに挑む。

できるできないじやない。やるか、やらないか。それが本当の高西ブライド」

高校スポーツの祭典、インターハイが近畿地方  
県高校総体を勝ち抜いた代表の活躍に期待が集  
まる。燃えよ若人

く思わない。選手時代に数多く優勝したから」と冗談  
ぽく話すと「しかし、彼女たちは頂点を目指す  
意欲と覚悟が芽生え始めているようだ。2年生の村井  
琴音は「やり切ったと思えた選抜でも悔しさは残った。  
もう負けたくない。わたしは優勝したい」ときつぱりと  
語った。

ソフトテニス女子の高岡西は3月の全国高校選抜大会で過去最高の団体準優勝に輝いた。県勢初の団体日本一を目指してインターハイに挑む。

6月初めの県高校総体で団体6連覇を果たした翌週は戦術トレーニングに時間が割かれた。ハーフコートを24分割して番号をふり、ポジショニングを意識しながらの練習だ。監督の小峯秋二から「なぜそこにいたの



試合前の円陣で「やるか、やらないか」と自分たちに問い合わせ、恐れずプレーすることを誓う高岡西の選手たち

革新と行動で狙う日本一 ソフトテニス高岡西

か。それでは仕事を途中で放棄している」と詰問「調の指摘が飛ぶ。対戦相手の打点と体勢を見て返球のコースと球質を予測し、ダブルスの前衛と後衛がそれぞれの立ち位置を決め、備えなければならない。自分たちと敵との有利不利を状況判断し、攻めるか守るかによつてポジションは変わる。選手は理詰めの指導にじつと聞き入つた。「これは難しいトレーニング。次の大会まで時間がある今だからやつておきたい」と小峯。コートサイドの選手たちも監督のまとめた同校のバイブルとも呼べる戦術ノートをのぞき込みながら確認を繰り返した。

「いるのだと思う」。3年生で主将の坂林春菜が苦笑しながら話した。

て荒川和樹教諭が顧問に就いた。新採で筑波大学大学院を卒業したばかり。いきなり県新人大会2位の強豪を率いることになった。「プレッシャーを感じた。わたしも選手も約1ヶ月は戸惑いがあった」という。4月末の春季大会では準決勝で時15点以上もりードしながら逆転負けして3位に終わった。

前顧問の飯村は指導力を評価され県高校選抜のコーチも務めてきた。選手が絶大な信頼を寄せた半面で、弊害として「選手が『言われる通りにやればよい』と先生を頼っていた。ゲームの流れが悪くなると指示待ちになり、自分たちから声がでなかつた」(主将の大蔵圭)。そんな雰囲気を感じ取った荒川は、お互いに声を掛け合ってコミュニケーションをとることの大切さを重ねて説いた。コートではもちろんコート外でも。自身も、選手が板付と染みてきこものを理解しようと対話を続



# 選手と新旧顧問の思い結実 バスケットボール桜井

インターハイの会場は屋外。バウンド後の球足が速く、風の影響も頭に入れてプレーしなければならず対策を練っている。選手たちに小峯は「僕は勝ちたいとは強

して必死に食らい付きチームは力をつけてきた。インターハイの団体では、昨年の3位が最高だ。小笠とともに国体で活躍した山森誠二の指導のもとで、高岡商も実力をつけ、県勢は男女とも全国大会で4強以上の成績をコンスタントに残すようになった。しかしながら、まだ団体優勝の経験はなく、今夏の高岡西の飛躍に期待がかかる。春の選抜はインドアで行われたが、

小峯は高校生にも自身が目指した高いプレー水準と意識を求めて妥協しない。理想はミス待ちではなく、有効打を積み上げてエースを決めるニースだ。「ソフテニスから歩み寄ってはくれない。自分たちで考えて追求するしかない。だから教え過ぎるとうまくならない。強くなりたいのなら手助けはする」というスタンスで指導に当たる。OGでナショナルチームメンバーの徳川愛実(タカギセイコー)は「小峯先生は高校生にもトップレベルを示してくれた。当時はその通りにできなかった」と振り返る。旨算は後悔が選手が言道

まで増えた中でも根強い人気がある。  
その競技性を小峯は「体の使い方はテニスと同じだが、パワーの必要なテニスよりも技の要素が大きい。剛と柔の関係はマンガ『北斗の拳』で見えるならラオウとトキでしょうか」と表現する。「ラリーが続きかけ引きが重要なところはバドミントン、ボールが変化するところは卓球に近い。野球やサッカーに類似した動作もある。試合時間が長くても40分と短く、約30グラムのボールは風やラケットへの当たり方次第で予期しない動きもあるから番狂わせの可能性が高い」と話した。

ながら話した。  
「なるほどと思う」。3年生で主将の坂林春菜が苦笑い。  
ソフトテニスは明治期に日本で考案された。入手困難だった硬式球の代用品としてゴムボールを使用したのが始まり。ダブルスを競技の中心に置く。競技人口は全国高校体育連盟に登録された選手数は加盟33競技のうち7番目に多い8万2,296人(14年調査)。テニス(硬式)が4番目の約10万5千人。

# 県総体の熱き一日～陸上最終日



県高校総体は部活動に打ち込んできた生徒の大舞台。競技に全力を尽くし、終われば勝者も敗者も仲間とこれまでの



頑張りを称え合う。3年生はこの大会を最後に引退する者がほとんどだ。5月25日の陸上最終日に高校アスリートの表情を追った。





タフィ・ローズ 米国出身で、アストロズ、カブス、レッドソックスを経て来日、NPBで通算13年間プレーした。1996年から8年間は近鉄に在籍し、99年に本塁打王と打点王の2冠を獲得した。2001年には王貞治が持っていた当時の日本記録に並ぶ55本塁打を放つ2度目の本塁打王となり、リーグ制覇に貢献。04年から2年間は巨人、1年間のブランクを挟んで07年から3年間オーリックスでプレーし、09年に引退した。日本での通算成績は打率2割8分6厘 464本塁打 1269打点



ローズのサイン色紙を  
3名様にプレゼント！

富山GRNサンダーバーズの選手兼任野手コーチ、タフイ・ローズ外野手のサイン色紙を3名様にプレゼントします。ご希望の方は、住所、氏名、電話番号、Truthへのご意見・ご感想を記入の上、メールにてご応募ください。個人情報につきましては、商品の発送にのみ使用いたします。



E-mail: [tspo.toyama@gmail.com](mailto:tspo.toyama@gmail.com)  
締め切りは8月末日。なお、発表は商品の発送をもって替えさせていただきます。

文・写真 若林 朋子  
text&photo by Tomoko Wakabayashi

日程	対戦	時間/球場
8月1日	新潟	14:00:/となみ
15日	福井	14:00:/城光寺
21日	信濃	18:15/高岡西部
23日	群馬	13:00:/県営富山
28日	信濃	18:15/高岡西部
9月3日	信濃	18:15/魚津桃山
12日	信濃	13:00/高岡西部

\*詳細 变更は球団HPでご確認ください

# 「Tスポートやまは」 富山発のスポーツメディア

# Truth [トゥルース] を 発行・運営するNPO法人です。

# 富山のスポーツの真実を伝える。



# 「史上最強の助っ人」 ローズが富山を変える！

プロ野球独立リーグ・ルートインBCリーグの富山GRNサンダーバーズにタフィ・ローズ外野手が入団した。近鉄、巨人、オリックスでプレーし、「史上最強の助っ人」と呼ばれたあのローズである。  
選手兼任野手コーチとして契約し、背番号は16。  
早速チームの中心打者として活躍し、コーチとしての指導力もピカイチ。  
近鉄時代の盟友である吉岡雄二監督との「男の友情」により入団を決めたとか。  
富山における「ローズ効果」を追ってみた。

入団は、近鉄時代の同僚で、昨シーズンから富山で指揮を執る吉岡監督からのラブコールによる。会見では、4月上旬に打診を受けてから現役復帰を決意するまでの経緯が披露された。ローズは吉岡監督の依頼を「自分が役に立つなら」と快諾したそうだ。ただし正式な返事は先延ばしにした。1か月間にわたり週5日間、2、3時間の練習を積んで本当に野球ができる体かどうかを確認したかったという。5月中旬に確信を持つてOKとの返答を出した。

永森社長によると、球団と交渉している間、ローズ側から金銭面での条件提示はなかった。BCリーグでは選手1人あたりの給与の上限が月40万円という規定がある。コーチとしての給与も加算されるだろうが、NPB時代とは比較にならない薄給でプレーすることになる。それでも契約したのは、「野球がしたい」という思いが強かつたからだ。

間に「2試合1本」のペースで本塁打を放った。ファンからは早くも「ホームラン王を狙えるかも……」と期待の声が挙がっている。

指導力は期待以上といえる。中でも米国出身のニック・エーキンズが目の色を変えて野球に取り組むようになった。ローズはニックに対し、食事の面でも助言をしている。日本の投手の特徴について教えた結果、「打撃開眼」の気配が見える。「リラックスして打席に向かえ」という助言が、ニックの心に響いたそうだ。



## 「タフイと呼んで



# 守護神の矜持

GK江角浩司インタビュー

カターレ富山はJ3で苦戦が続いている。

巻き返しを目指すチームを好守で支えるのが36歳のGK江角浩司だ。

J1クラブで12年プレーした彼の経験には

今後のカターレと若手選手に必要なエッセンスがある。

——選手寿命の長いGKの中でも36歳はベテランの域といえます。

「意外にまだできているな、動けているな、とは思います。若いころに想像していた30代半ばとはイメージが違っていました。けがが多かった昨季よりもコンディションは上がっています」

——大宮での9年をはじめJ1クラブで12年プレー。J3での現役続行を決断しました。

「昨年はけがが多くて練習ができるない時期が長くありました。あれだけできなかったのはプロに入って初めて。もうダメなのかなと思いました。終盤になつて復帰し、体の切れもよくなり、これだけ体が動くならまだできる。『終わの方は大事だぞ。大宮で引退したらどうか』との助言もいただきました。でも、まだ違うなと。トライアウトに参加し、カターレから最初に声を掛けもらいました。J2復

ターレから最初に声を掛けもらいました。J2復

ターレから最初に声を掛けもらいました。J2復



自分で気づけると成長できる

——チーム全体の守りを考えているのですね。

「どのように声を掛けて仲間に気づかせるかは考えます。ただ、指摘を受けて修正する能力もまだ足りないと感じます。何回も言い続けていくつもりです。若い選手が多いので、一度言われて気づけるならどんどん上のレベルにいける可能性がある。言われる前に気づき、

——自分でも気づけると成長できる

——今後に向けての抱負を聞かせてください。

「昇格という目標を達成するためにここに来ました。最後まですべての力を出し切って達成させます。勝つしかない厳しい状況ですが、受けたら受けた方向で続けることが多い。狭い所を突破できればチャンスになります。自分たちのボテンシャルを引き出すために緊張感をもつて練習の質を高めていかなければいけません。それに尽きたと思います」

文・写真 赤壁 逸朗 text&photo by Itsuro Akakabe

——コンディションを維持する努力にプロ意識を感じます。

「体は商売道具。手入れすることでパフォーマンスが少し変われば、それで運命が変わってしまうかもしれません。体のケアや食事の大切さについては大

阪体育大学の坂本康博監督や、大分でプロ1年目からベテランの岡中勇人さんに教えてもらったのが足もある。J1の選手ならできることが、カ

ターレの選手にはまだできなかつたり、ミスをしたりする。味方のポジショニングの確認と修正、ミスの可能性も頭に入れるなどGKに求められるリスク管理の幅は広いと思います。失点につながらなくても細かいミスはいくつも起つていてるので、それを繰り返さないようにして精度を高めなければいけません」

——自分の変えていける選手はもっと成長できる。若いころは必死でした。先輩を見て盗んで、自分に足りないとそこはどこか考えて考えて、ひたすら練習を繰り返して繰り返して、そうやって体にしみ込ませていました

——コンディションを維持する努力にプロ意識を感じます。

「体は商売道具。手入れすることでパ

フォーマンスが少し変われば、それで運命が変わってしまうかも

かもしれません。体のケアや食事の大切さについては大

阪体育大学の坂本康博監督や、大分でプロ1年目からベテランの岡中勇人さんに教えてもらつたのが

よいきっかけになりました。いろいろ興味をもつて

試してみて良いものは続けています。脚を冷やさ

ないよう夏も長ズボンを履き、寝る時には1年を

通して薄手の腹巻をしています。実は大学4年の時

にオーバートレーニング症候群になり体調を崩しました。卒業してからも大学の寮に住まわせてもら

いながらハビリを続け、本格的に練習を再開でき

たのが夏ぐらい。プロになるのが1年遅れました

——そのような苦労が糧になつてているのです。

「その時だけでなく、今までそんなりいつたため

がないとは思いますが、いろいろあるけど最後はうま

くいくという感じ。でも苦しい時にも気持ちちは切れ

なかつた。途中であきらめいたら今ここにはいな

いと思います。GKは出場機会が巡つてこない時期が長くて忍耐がいる。出場した時にながらできるか

をいつも考えていました

——2007年途中から09年までJ1で85試合連続してフル出場しています。

「残留を争う厳しい状況も多かつた。負けたら降格という試合もあり、胃が痛くなるほど緊張感で逃げ出したいなることもあります。でも試合が始まると闘争心と力がみなぎつてきて戦うことができた。

受験や資格取得を応援！

会員制の上質な学び場「リタクラブ」では、便利な自習室をリーズナブルに提供しています。お気軽にお立ち寄りください。

お問い合わせは Tel. 076-461-5331

〒939-8211 富山県富山市二口町1丁目7-14 MAIL: info@learnput.com

営業時間 月曜~木曜 10:00~22:00 金曜、土曜、日曜 10:00~20:00 定休日：第2、4日曜

こだわりの  
熟成肉  
あります。



3階のパーティールームは結婚式の二次会やご宴会にご利用下さい。

Bistro du marché  
**GOZZONE**

TEL 076-441-6002

富山市内幸町1-8 内幸ビルB館

営業時間 【通常】17:00~0:00(L.O 23:00)

【金・土・祝前日】17:00~1:00(L.O 0:00)

定休日 第1・第3日曜日 ※月曜日が祝日の場合は翌日定休



**LiTa Club**  
Since 2011.9.1  
Produced by Learnput Co., Ltd.

人情報 学びと出会う場所



富山のプロチーム3球団のリアル情報  
——J2復帰への望みをつなぎ彼らの気持ちに応えられるか。  
——J2時代これまでには選手の成長と組織的成长を  
我慢強く待った。しかし、J3に降格して「1年でのJ2復帰」を目標に掲げた今季は状況が異なる。昨季に屈辱を味わった選手たちの奮起がすぐにも求められている。

## J2復帰に黄信号 生みの苦しみ続く

J2復帰を目指すカターレ富山は6月末時点で8位に沈んでいる。首位・山口に勝ち点23、2位・長野に同18のリードを許して残り20試合。目標達成に黄色信号が灯った。苦戦の要因はさまざまに考えられる。もともとJ3の中で抜けた戦力があったわけではなく、期待していた若手も伸び悩んでいる。好機で得点を決められない勝負弱さは昨季と同じで、接戦を落として勢いにも乗れなかつた。一方でチームづくりは手順を踏んで進んでいた。当初の課題だった守備が強化された。チャンスも増加している。6月からは最終段階ともいえる決定力向上を目指したゴール前の攻撃練習に力を入れる。当初の課題だった守備が強化された。チャンスも増加している。6月からは最終段階ともいえる決定力向上を目指したゴール前の攻撃練習に力を

不思議なものだと思います。アジア王者にもなった浦和に1-0で勝った07年の埼玉ダービーが印象に残っています。(無我夢中で)頭は真っ白。あつという間に試合が終わつた感じでした。興奮したし、しびれましたね」

——そういう瞬間に選手としての喜びを感じるのではありませんか。

「難しい試合を勝つのはもちろんうれしい。でもそれだけではありません。がんを患つた女性から落ち込んだいた気持ちが僕のプレーを見て晴れたという手紙をもらつたことがあります。その方はそのあと元気になられたのですが、自分のプレーをそういうふ

うに思つてもらえて幸せというか、やつていてよかったと思つたとしました。いろいろな心を動かせる。そんな仕事なのだと思います」

——今後に向けての抱負を聞かせてください。

「昇格という目標を達成するためにここに来ました。最後まですべての力を出し切って達成させます。勝つしかない厳しい状況ですが、受けたら受けた方向で続けることが多い。狭い所を突破できればチャンスになります。自分たちのボテンシャルを引き出すために緊張感をもつて練習の質を高めていかなければいけません。それに尽きたと思います」

注いでいる「カターレの選手は眞面目に、一生懸命に練習するから必ず良くなつていく。そのスピードを上げなければならない」。岸野靖之監督はこう繰り返している。

新監督が自らの考え方や戦術を浸透させるには時間がかかる。カターレにも予想されたことだ。ある程度の自信をもつて開幕を迎えたが実戦ではやはり苦労に直面した。「サイドチャンellingをして広く展開するように選手に言うのだが、受けたら受けた方向で続けることが多い。狭い所を突破できればチャンスになります。自分たちのボテンシャルを引き出すために緊張感をもつて練習の質を高めていかなければいけません。それに尽きたと思います」

——自分でも気づけると成長できる

## 第27節・長野戦でT-1グランプリ

9月6日の第27節・長野戦は「ホームタウンデー」と銘打ち、県内各地のご当地グルメが集う「T-1グランプリ」を開催。来場者の投票で優勝を決める。昨年覇者は滑川市の深層水入り白エビどんどん焼き。

<問合せ>カターレ富山  
電話076-461-5200

### 10月までのホームゲーム日程

23節	7月29日19時 vs 琉球(県総合)
25節	8月9日17時 vs 盛岡(県総合)
27節	9月6日 vs 長野(県総合)
29節	9月20日 vs 福島(魚津桃山)
30節	9月23日 vs 藤枝(魚津桃山)
32節	10月4日 vs 秋田(県総合)
34節	10月18日 vs J-22選抜(県総合)
35節	10月25日 vs 鳥取(県総合)

※27節以降の開始時刻は7月末に発表

# 「剣の舞」 G・O・Wの神髄

文・写真 金森 正晃  
text&photo by Masaaki Kanamori



輝ける日本バスケットボール界の未来は見えるのか?  
川淵三郎氏が改革の大なたを振るい、日本バスケットボール協会の改革を進める中、NBLとTKbjリーグを統合した  
JPBL「ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ」が2016年秋に誕生する。  
これまで背を向けてきた二つのリーグが2020年東京五輪に向けて一つになるのだ。  
大きなパワーは富山グラウジーズをダンスで支えてきたG.O.Wのメンバーや  
ファンにも影響を及ぼすに違いない。新たな舞台に立つ富山グラウジーズにどんな夢を託すのか?  
その熱い思いを聞いてみた。

★MARIE★はダンサーとして実績を積んだ後、2006年に故郷富山へ帰ってきた。「故郷でダンスの文化を育てたい」との思いがあり、G.O.Wのプロデューサーに就任した。当初はオーディションを実施しても参加者は少なかった。そもそも富山のダンス人口が少なかった。そもそも彼女は投げ出さなかつた。この場所が唯一、自分のやらない事が実践できる場所だと思ったからだ。「今は苦労が多くても、続けていけばチャンスはある」発足から10年の年月を経て、G.O.Wはしっかりと基礎を作り、グラウジーズも優勝を狙えるチームに変貌した。

オーディションを見ていて彼女たちの息づかいに驚いた。頭から指の先までをいっぱいに使って一瞬一瞬を表現しようとする。全身全霊を傾けているからだろ。審査のパフォーマンスが終わると皆が大きく肩で息をし、汗が流れ落ちた。緊張感と達成感が入り交じった独特の雰囲気でシーズンにかける彼女たちの希望と気迫を感じた。

審査の途中に、気を張りすぎて肩を脱臼した少女

がいた。しかし踊り続ける。肩が外れ、動いてはまた収まつての繰り返し。笑顔がゆがんだ。「絶対、その座を掴むんだ!」心の叫びが聞こえた。最後まであきらめない姿勢が選手の姿に重なつて見えた。

このオーディションでG.O.Wの神髄をみた気がした。選手たちがそうであるように、彼女たちもまたコート上で戦っているのだ。

G.O.Wは、ダンスでグラウジーズのゲームを盛り上がる。声を張り上げ、汗をかき、最後まであきらめず共に戦う。チームの一員であり、グラウジーズにとっての財産だ。

オーディションの最後に★MARIE★は、参加者に言つた。

2008年11月30日。忘れもしない、私が高岡市竹平記念体育馆で初めて富山グラウジーズの公式戦を観戦した日だ。割引チケットを手に様子見がてら足を運んだ。

当時はグラウジーズのbjリーグ参入3年目。今思えば、初代ヘッドコーチ(H.C.)が更迭された直後の試合だった。私自身、バスケットボールの経験は小・中・高校の体育の授業でやった程度で興味もなかった。しかし、試合を観るやいなや、グラウジーズの虜になってしまった。試合とダンスショーが同時に展開されるこのスポーツはそれまで見たものとは全く異なるものだった。

当時はbjリーグといつてもその発足の経緯やプロバスケットボールを取り巻く環境など知る由もなく、ホームゲームに足を運んで試合とダンスを満喫するにわかファンであった。グラウジーズは弱く、第1クオーターで20点近く差をつけられ、「勝負あり」となってしまうことや、第4クオーターまでわずかにリードしていくもいつたん、逆転されると

追いつくことなくどんどん離されて、いつて負けるといった試合が繰り返された。勝ったときの興奮が忘れられず、アリーナに足を運んだが、それ以来3シーズン連続で東カンファレンス最下位に低迷することになる。

ところが、2011年夏にチームは大きな転換点を迎える。滋賀レイクスターズからフリーエージェント(F.A.)で城宝匡史選手がやってきたのだ。グラウジーズは一気にプロ集団に変貌を遂げる。勝つグラウジーズ、強いグラウジーズが実現、ついには14年4月、42勝10敗という驚異的な成績を残し、東力シーザンス1位でレギュラーシーズンを終えた。

東京有明で行われたファイナルの結果、3位といふ最高の成績でシーズンを終えた。低迷期を知る者としてはこの上ない歓喜の瞬間だった。

グラウジーズの快進撃と時期をほぼ同じくして日本のバスケットボール界の問題が深刻化する。当初、何も知らずにファンとなつた私も時が経つにつれて、日本バスケットボールリーグとの確執やそれが

★MARIE★ 米・ロサンゼルス留学後に上京、氣志團ツアーダンサーや紅白歌合戦に出演するなど、ダンサーとしての基盤を確立。2006年に地元富山に戻つてからは富山グラウジーズG.O.Wプロデューサーに就任。若手育成に定評があり、ダンサー兼振付師として活躍する一方、学校教育のダンス指導に力を入れている。

G.O.Wのダンスは「剣の舞」だ。戦士たちを鼓舞し、自らも戦う。

「ダンスはここで踊る。ここが強くないと誰かを元気づける事はできない。G.O.Wはダンスの技術だけじゃ務まらない」

G.O.Wは、ダンスでグラウジーズのゲームを盛り上がる。声を張り上げ、汗をかき、最後まであきらめず共に戦う。チームの一員であり、グラウジーズにとっての財産だ。

オーディションの最後に★MARIE★は、参加者に言つた。

2008年11月30日。忘れもしない、私が高岡市竹平記念体育馆で初めて富山グラウジーズの公式戦を観戦した日だ。割引チケットを手に様子見がてら足を運んだ。

当時はグラウジーズのbjリーグ参入3年目。今思えば、初代ヘッドコーチ(H.C.)が更迭された直後の試合だった。私自身、バスケットボールの経験は小・中・高校の体育の授業でやった程度で興味もなかった。しかし、試合を観るやいなや、グラウジーズの虜になってしまった。試合とダンスショーが同時に展開されるこのスポーツはそれまで見たものとは全く異なるものだった。

当時はbjリーグといつてもその発足の経緯やプロバスケットボールを取り巻く環境など知る由もなく、ホームゲームに足を運んで試合とダンスを満喫するにわかファンであった。グラウジーズは弱く、第1クオーターで20点近く差をつけられ、「勝負あり」となつてしまふことや、第4クオーターまでわずかにリードしていてもいつたん、逆転されると

追いつくことなくどんどん離されて、いつて負けるといった試合が繰り返された。勝ったときの興奮が忘れられず、アリーナに足を運んだが、それ以来3シーズン連続で東カンファレンス最下位に低迷することになる。

ところが、2011年夏にチームは大きな転換点を迎える。滋賀レイクスターズからフリーエージェント(F.A.)で城宝匡史選手がやってきたのだ。グラウジーズは一気にプロ集団に変貌を遂げる。勝つグラウジーズ、強いグラウジーズが実現、ついには14年4月、42勝10敗という驚異的な成績を残し、東力シーザンス1位でレギュラーシーズンを終えた。

日本バスケットボール界の問題が深刻化する。当初、何も知らずにファンとなつた私も時が経つにつれて、日本バスケットボールリーグとの確執やそれが

坂野上満さかのうえみる  
1970年高岡市生まれ、45歳、メーカーのサラリーマンを経て99年に税理士となる。家族で富山グラウジーズのファンにならざる8年目。



**リニューアルオープンしました!**

全館装い新たに、大幅リニューアル!  
“岩盤浴” “ロウリュウサービス”も新登場!  
これまでのお風呂もさらに使いやすく、極上のくつろぎをお届けいたします。

New! ロウリュウ  
New! 岩盤浴  
健美岩盤コーナーに  
続々と新サービス登場!  
マンガコーナー  
リクライナー  
クール

●利用料金／大人620円、小人310円(3歳以下の子供は無料)  
●岩盤料金／550円(中学生以上)。ます館内入場が必要。岩盤だけの利用不可  
●お得な枚券も販売中。詳細はホームページにて。  
●食事処、あかり、ボディ＆フットケア、髪型店舗も有り。

INFO  
11:00~14:00~、17:00~、20:00~

高岡のスーパー銭湯  
**陽だまりの湯**  
富山県高岡市江戸478 ☎ 0766-27-8800  
営業時間：10:00~翌1:00 最終受付24:00  
休日なし P/あり  
<http://www.hidamarinoyu.com>

## 2015-16シーズンのホーム戦日程

日程	会場	対戦	日程	会場	対戦
10/3・4	県総合体セ	岩手	2/13・14	富山市総合	福島
10/24・25	県総合体セ	横浜	2/27・28	富山市総合	群馬
10/31・1	上市総合	仙台	3/5・6	黒部市総合	東京
11/21・22	新湊アイシン	信州	3/19・20	県総合体セ	新潟
12/5・6	高岡竹平	福岡	4/9・10	富山市内	埼玉
12/26・27	県総合体セ	大分	4/23・24	富山市内	青森
1/16・17	富山市総合	秋田			

※詳細、変更は球団HPでご確認ください。

**TURKISH AIRLINES**  
bj-league

[富山グラウジーズ公式ホームページ]  
<http://grouses.jp/>



# NPO法人Tスポートやま 賛助会員募集

NPO法人「Tスポートやま」(2015年4月認証)は、スポーツの力で富山を元気にしたいとの夢を実現するべく、県内のスポーツとそれに関わる皆さんを応援する活動を展開しています。2015年春に富山初のスポーツマガジン「Truth(トゥルース:真実の意)」を創刊、夏・秋・冬と年4回発行していきます。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたアスリートたちの挑戦を広く県民の皆様にお伝えし、その情熱を支えていきます。

Tスポートやまは、一緒に活動・支援してくださる方を募集しています。よろしくご協力のほど、お願い申し上げます。

Tスポートやま代表 松井 克仁

## 【賛助会員】

企業・団体 : [年会費] ¥10,000(税込) / 1口  
個人 : [年会費] ¥3,000(税込) / 1口

※賛助会員には「Truth」(年4回発行)を送付いたします。また、同誌に御芳名を掲載します。会員期限は入会日から2016年3月末までとします。

## 【入会方法】

申込書を記入いただき、年会費を銀行振込などでご入金ください。

◇振込先 富山銀行本店 普通3012357 Tスポートやま

※振込の場合は申込書を下記までFAXまたはメールでお送りください。

◇FAX番号 0766-55-0009 ◇E-mail:tspo.toyama@gmail.com ◇問合わせ先 080-3461-5959(Tスポートやま事務局)

## 《Tスポートやま 賛助会員 申込書》

ご芳名(または企業団体名)	ふりがな		
ご住所(「Truth」のお届け先をご記入ください)	〒		
電話番号	( )		
メールアドレス	@		
「Truth」巻末の社名・氏名掲載希望の有無	掲載を希望する (右欄に掲載名をご記入ください)	掲載名	希望しない
口数・金額	(法人・個人)いずれかに丸をお付けください	金額 円	
お支払方法(いずれかに丸をお付け下さい)	現金	・	銀行振込
※申込書をFAXなどで送付ください			

<個人情報の取り扱いについて>皆様からお預かりした個人情報については「Tスポートやま」の活動関係事務のみに使用し、それ以外の目的に使用したり、第三者に開示したりすることはございません。

## Tスポートやま 賛助会員の皆様(2015年7月20日現在)

### 【法人会員】

津根精機、東亜電工、ホテルよし原、澤川鍛造工業、澤田製作所、岩沢製作所、富山技販、KANAYA、富山機械工業センター、山崎機工、旭産業、日伸精機、石金精機、内山精工、エヌアイシ・オートテック、岡崎工機、伸栄商会、大日工機、藤堂工業、ユニゾーン、田中精密工業、高岡ケーブルネットワーク、ウィーズ、春日産商、藤田内科クリニック、野中精機製作所、潤観光開発、サニーライブグループ、北陸バロン美装、五感リゾート牛岳、医療法人財団五省会西能病院、前川歯科クリニック

(順不同)

### 【個人会員】

田中英一郎、田中光子、田中龍郎、田中一郎、渋谷春男(北京飯店)、若林浜子、松井勝馬、牧内直哉、嶋田利隆、木津裕、Ishi-G雅楽、石須康友、岡村妙子、河崎克彦、澤川幸七、澤川美幸、澤川幸利、澤川泰子、田村勉、豊田麻衣、成田光雄、清見昇、成瀬昌朗、竹内元人、若林良、杉岡史磨、田形衛、伊東与二

(順不同、敬称略)

NPO法人Tスポートやまは賛助会員と、配布に  
ご協力いただける企業やお店等を募集しています。

### 【編集後記】

・2015年5月15日、Tスポートやまは、富山県から、県民に対し2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ振興に寄与するNPO法人として認証されました。創刊号を見た人からは、「こんな雑誌まったくんやちや」という嬉しい声をたくさんいただきました。この「Truth」をきっかけに、スポーツに多くの人が集い、みんなに元気を与える機会を創出する、そんな流れをつくるべく、これから活動を展開していきます。(松井)  
・カターレ富山の取材で初めて沖縄へ。平和の礎を訪ねました。スポーツは平和があってこそ。思いを強くしました。(赤壁)  
・先日、カターレ富山初代主将の濱野勇気から相談があった。最近のサッカー指導者は映像編集ができないと務まらないらしい。共通認識のため『見える情報』の共有が効果的だ。(金森)  
・富山は夏・冬を通じてプロスポーツが行われますから、一ファンの目線で彼らの姿を追っていきたいと思います。(坂野上)  
・水球の保田賢也選手、来年のリオ五輪出場権獲得に向けて、内に秘めた強い気持ちを感じられました。出場権獲得を願いながら、その報告を待ちたいと思います。(土田)  
・私自身、微力ながらも少年野球の指導に携わる1人として、当事者意識を持ちながら取材していきます。(中沖)  
・富山GRNサンダーバーズに入団したタフィ・ローズ選手の取材、通訳は不要でした。関西弁交じりの日本語、完璧です!(若林)  
・ついに夏号発行。一人でも多くの方に読んでいただける様、前進あるのみ。微力ながら県内のスポーツ振興に携われることを嬉しく思っています。(小林)

NPO法人 Tスポートやま 富山初のスポーツマガジン「Truth」発行・運営  
〒932-0817 小矢部市小神204-3 代表:松井克仁  
TEL:080-3461-5959 E-mail:tspo.toyama@gmail.com  
Facebook:https://www.facebook.com/tspo.truth

顧問:田中一郎

STAFF:赤壁逸朗/金森正晃/小林永/坂野上満/谷尚人/土田由香里/中沖紘一/永森茂/松井克仁/若林朋子  
DESIGN:TIME PLANNING JAPAN 株式会社

**Truth** 秋号は10月下旬発行予定